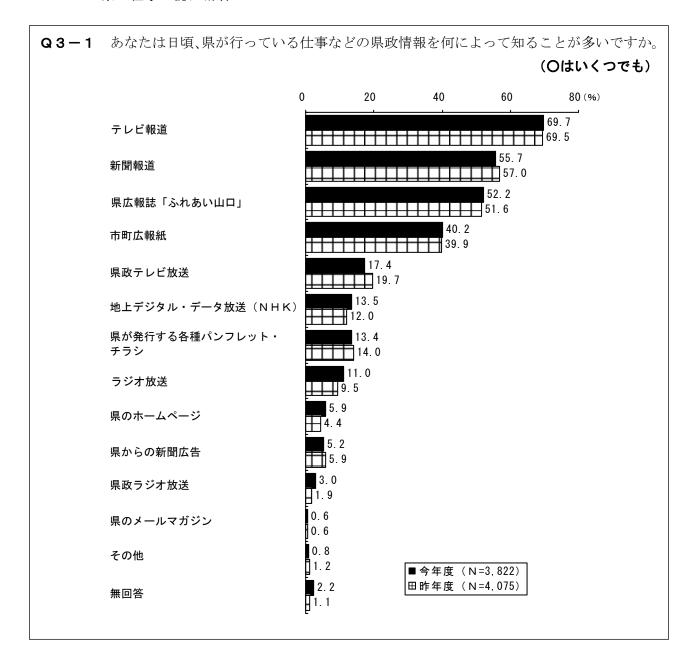
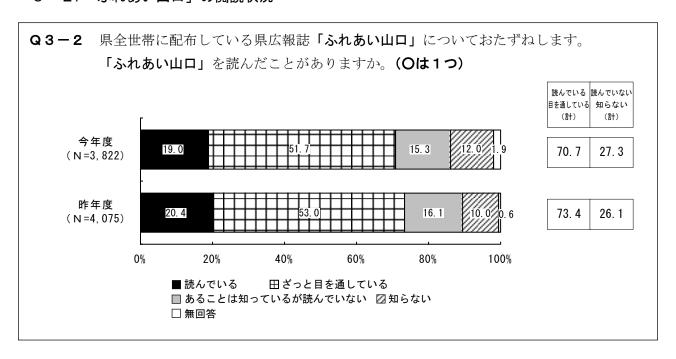
3. 県の行っている広報

3-1. 県の仕事の認知媒体



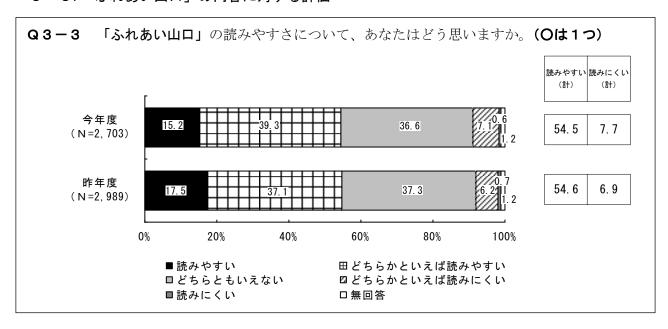
県の仕事の認知媒体としては、「テレビ報道」(69.7%)、「新聞報道」(55.7%)、「県広報誌『ふれあい山口』」(52.2%)が高く、次いで「市町広報紙」(40.2%)、「県政テレビ放送」(17.4%)、「地上デジタル・データ放送(NHK)」(13.5%)などの順となっている。昨年度と比較すると、「県政テレビ放送」が2.3ポイント低下している。

3-2.「ふれあい山口」の閲読状況



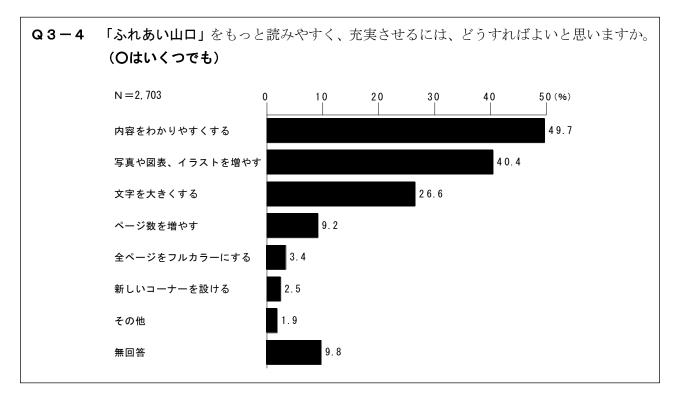
県の広報誌「ふれあい山口」の閲読状況は、「読んでいる」と「ざっと目を通している」を合わせた『読んでいる・目を通している(計)』が 70.7%、「あることは知っているが読んでいない」と「知らない」を合わせた『読んでいない・知らない(計)』が 27.3%となっている。昨年度と比較すると、『読んでいる・目を通している(計)』は 2.7 ポイント低下している。

3-3.「ふれあい山口」の内容に対する評価



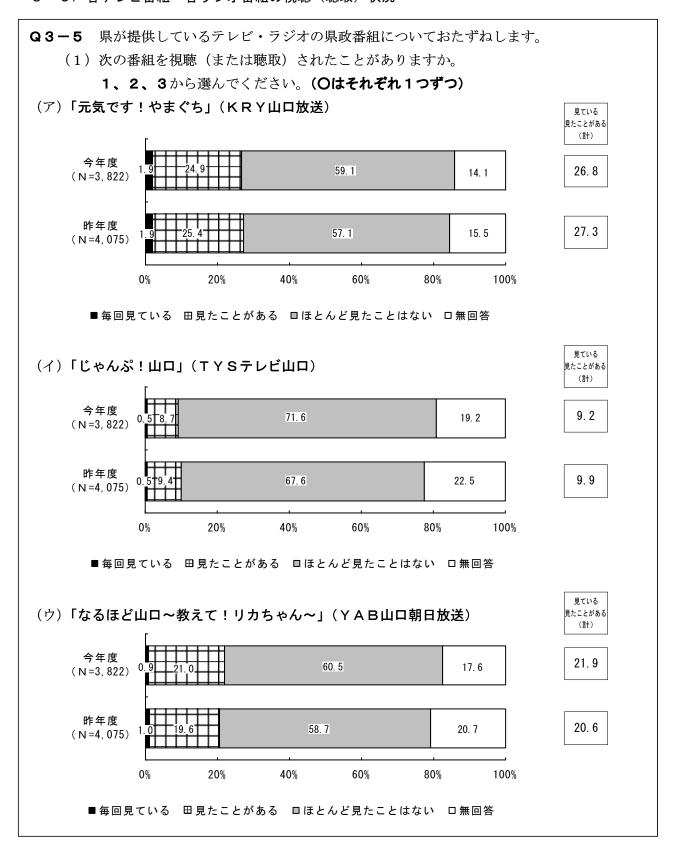
Q3-2で「ふれあい山口」を「読んでいる」と「ざっと目を通している」と回答された方に、「ふれあい山口」の読みやすさに対する評価について質問すると、「読みやすい」と「どちらかといえば読みやすい」を合わせた『読みやすい(計)』が 54.5%、「読みにくい」と「どちらかといえば読みにくい」を合わせた『読みにくい(計)』が 7.7%となっている。昨年度と比較すると、大きな差はみられない。

3-4.「ふれあい山口」を読みやすく、充実させるにはどうすればよいか

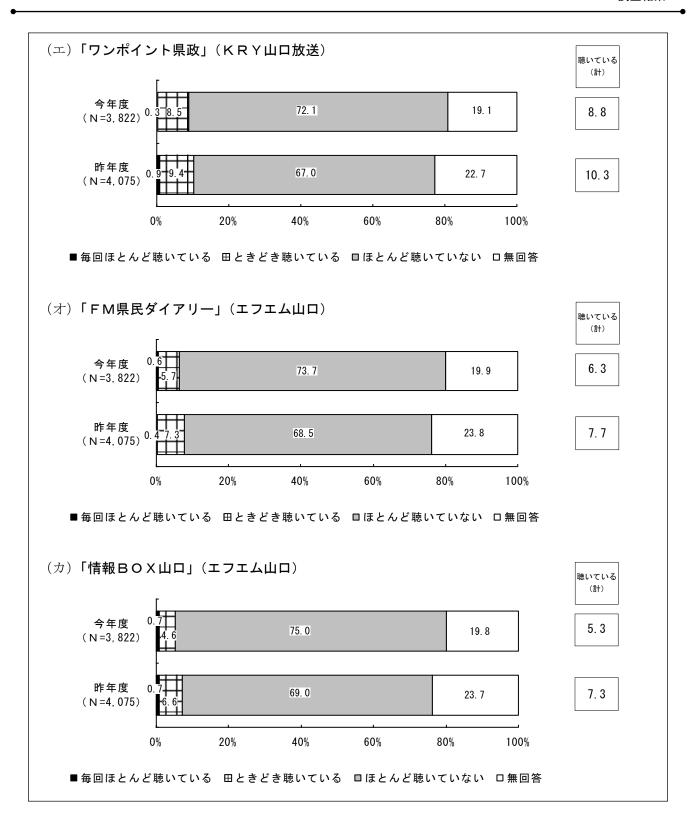


Q3-2で「ふれあい山口」を「読んでいる」と「ざっと目を通している」と回答された方に、「ふれあい山口」を読みやすく、充実させるにはどうすればよいかについて質問すると、「内容をわかりやすくする」 (49.7%) が最も高く、次いで「写真や図表、イラストを増やす」 (40.4%)、「文字を大きくする」 (26.6%)、「ページ数を増やす」 (9.2%) などの順となっている。

3-5. 各テレビ番組・各ラジオ番組の視聴(聴取)状況

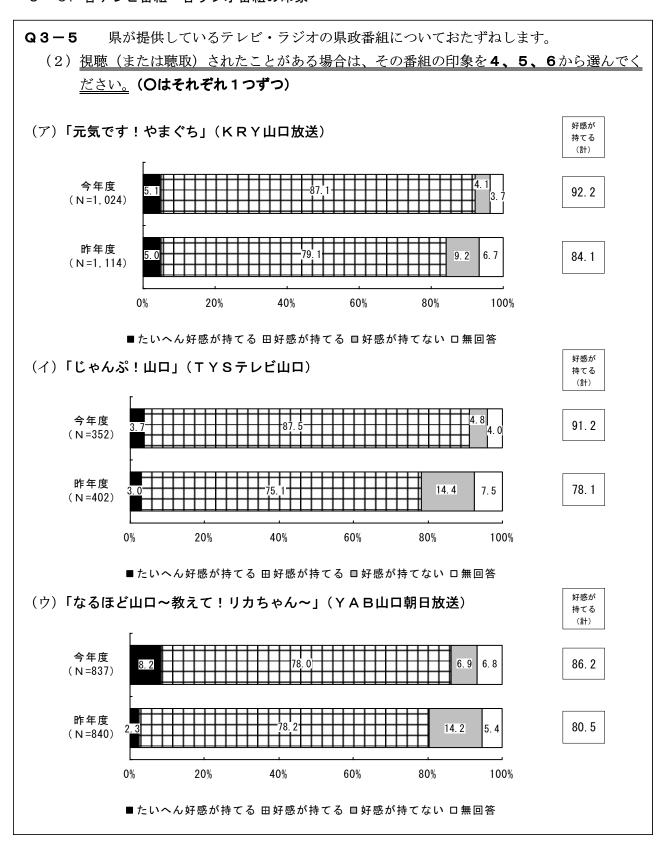


県が提供している県政テレビ番組の視聴状況については、「毎回見ている」と「見たことがある」を合わせた『見ている・見たことがある(計)』が「元気です!やまぐち」では26.8%、「じゃんぷ!山口」では9.2%、「なるほど山口~教えて!リカちゃん~」では21.9%となっている。昨年度と比較すると、「なるほど山口~教えて!リカちゃん~」はやや上昇している。

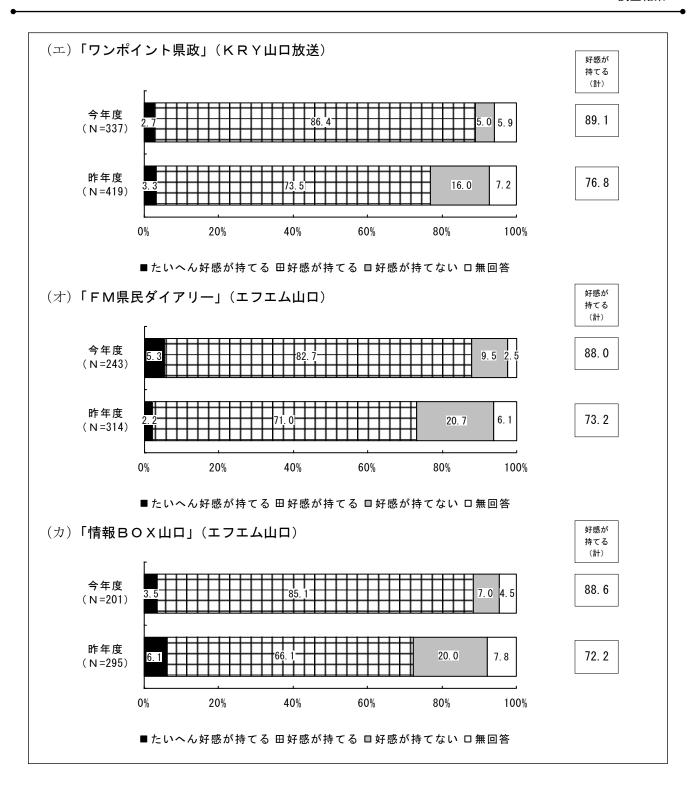


県が提供している県政ラジオ番組の聴取状況について、「毎回ほとんど聴いている」と「ときどき聴いている」を合わせた『聴いている(計)』は、すべての番組において1割に満たない。昨年度と比較すると、すべての番組で低下している。

3-6. 各テレビ番組・各ラジオ番組の印象

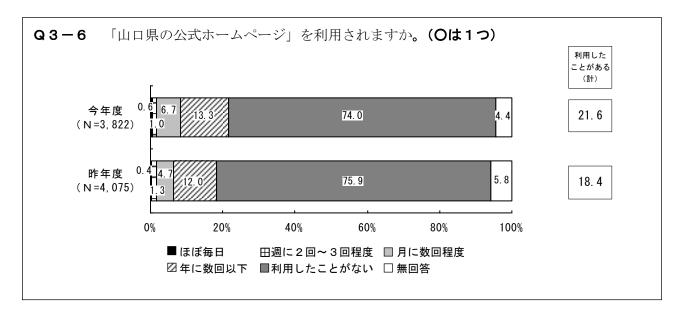


県が提供している県政テレビ番組の各番組の印象について、「たいへん好感が持てる」と「好感が持てる」を合わせた『好感が持てる(計)』が「元気です!やまぐち」、「じゃんぷ!山口」では9割台となっている。昨年度と比較すると、各番組とも好感度は上昇し、「じゃんぷ!山口」では13.1 ポイント上昇している。



県が提供している県政ラジオ番組の印象についてみると、「たいへん好感が持てる」と「好感が持てる」を合わせた『好感が持てる(計)』は、各番組とも約9割と高くなっている。昨年度と比較すると、各番組とも好感度は上昇し、「情報BOX山口」では16.4ポイント上昇している。

3-7.「山口県の公式ホームページ」の利用頻度



「山口県の公式ホームページ」の利用頻度について、「ほぼ毎日」、「週に 2 回~ 3 回程度」、「月に数回程度」、「年に数回以下」を合わせた『利用したことがある(計)』が 21.6%、「利用したことがない」が 74.0%となっている。昨年度と比較すると、『利用したことがある(計)』が 3.2 ポイント上昇している。